

学校だより

平成29年度 第10号
平成29年12月14日(木)



総社市立秦小学校

学校評価について

学校評価は、学校の教育活動の状況、学校運営の状況について、年度当初にめざす目標を設定し、その達成状況や達成に向けた取組の適切さ等について評価することにより、継続的な改善をはかるものです。

11月に保護者の皆様をお願いした「保護者アンケート」と児童を対象に実施した「児童アンケート」は、どちらも学校の自己評価結果を検証するための貴重な資料となります。

学校関係者評価について

学校評価を行う上で、学校と直接関係のある方々に評価委員になっていただき、学校の自己評価結果についてご意見やご提案をいただくものです。

平成29年度の秦小学校の学校関係者評価委員の皆様は、次の9名の方です。



家庭配付用には
記載しています。

第2回学校関係者評価委員会の開催

11月30日(木)、第2回学校関係者評価委員会を開催しました。6名の委員の方にご出席いただきました。

まず2校時の授業を参観していただいた後、学校から保護者アンケートや児童アンケートの結果について説明をしました。そして、学校関係者評価委員の方から、アンケート結果や学校の対応について質問や意見をいただきました。また、この日は給食(おやこ丼)を試食していただきました。

【いただいた主なご意見や感想を紹介します】

◇教室のロッカーにランドセルやが学用品がきちんと収納されるなど整とんが行き届き、学習環境の整備がきちんとできて

いた。

◇ノートへ字を書く際、4と9の見分けがつかなかったり、消しゴムできちんと消せていなかったりしていた。大人になっても正確で分かりやすい字を書くことは大切になるので、字をていねいに書く習慣を身につけてほしい。

◇今日は授業参観し受容的な雰囲気になれた。高学年になると内面的にも複雑になり、難しい面があるが、根本は先生と子どもの気持ちがつながることである。子ども達の成長をみこし、またどうあるべきかを考え、今後も指導にあたってほしい。

◇学力検査の資料を基に分析や方針を詳細に説明してもらってよかった。現状についてもよく分かった。学級や個人に応じ一人一人の力が伸びるよう家庭とも連携し、指導にあたってほしい。

善行少年表彰(11/27)

このたび、5年生が善行少年の表彰を受けました。受賞理由は、校内のあいさつ運動を活性化させるために、登校後、進んで校門に並び、大きな声で元気よくあいさつをしていることです。

また、そうした5年生の率先して取り組む姿をみた他学年の児童が大きな声であいさつをするようになっています。表彰式には、5年生を代表して石井喜(ゆき)さんが出席しました。



人権参観日(11/30)

参観授業では、それぞれの学年が、人権に関連した授業を公開しました。また、その後のPTA人権研修会にも多数の保護者の皆様にご参加いただきありがとうございました。長島愛生園の谷本静夫さんに「未来への絆ーハンセン病問題から学ぶー」というテーマで、ハンセン病に対して国が行った隔離政策、谷本さんご自身の体験、そして長島愛生園の現状についてお話をいただきました。3年生から6年生までの子どもたちは、谷本さんのお話を一生懸命聞いていました。また、普段の授業では学習することのできない貴重な体験談を聞くことができ、正しい知識を身に付けるとともに、心でも理解を深めることができました。

この日は、3年生と4年生の学級PTA活動も行われ、親子でとても楽しいひとときを過ごすことができました。

◇今後の参観日(予定)

にこにこフェスティバル 1/26(金)
参観日 2/27(火)



児童朝礼での校長講話(12/11)

おはようございます。2学期も残り2週間になりました。毎日の学習、運動会、陸上記録会、学習発表会と皆さんは2学期も頑張ってきました。

皆さんは頑張っているようになったことや頑張ったけどまだできないことがありますか?

「頑張る」という言葉は、ほかの言い方をすると、漢字2文字で表すことができます。分かる人はいますか?

児童から:「挑戦」、「努力」

そうです。「努力」という言葉です。皆さんは日本一高い富士山の頂上に登るとき、どのような登り方をしますか?

児童から:「歩いて登る」、「ヘリコプターで登る」

そうです。一つは一步一步自分のペースで頑張って歩いて頂上まで登る方法です。もう一つはドラえもん「どこでもドア」を使い、頂上まで行ってしまおう方法です。みなさんはどちらの方法を選びますか? 「どこでもドア」は便利ですが、登ったことにはなりません。頑張って歩いて、しんどい思いをして頂上までたどり着くからこそ、頂上に着いた時の感動が大きいのです。

もう一つ大事なことがあります。皆さんのクラスには大切な仲間がいます。2学期に、その仲間がどんなことに努力していたか、気付いていたら、それを「素晴らしい」とほめましょう。仲間の頑張りを認めることも大切なことです。

幼稚園との交流

秦小学校と秦幼稚園は年間を通して、さかんに交流を行っています。幼稚園児は小学生との交流を楽しむと同時に、小学生に親しみやあこがれの気持ちをもつようになります。

最近の交流の様子を写真で紹介します。



1年生
あきのひろば
(11/27)



全校
なわとび運動(毎日)



3年生
読み聞かせ(12/13)